

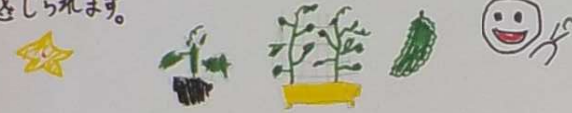
糸緑のカーテンとは?



みんなは木かけに入るとすずしく感じることはありませんか? それは植物の葉が日差しをじょう散させているからなのです。ゴーヤのカーテンも同じことを利用してすずしくかいてきにしていきます。

しかも、クーラーやせん風機などもないので節電、省エネ効果もあります。

さらに植物をそだてる楽しみや、咲いた花のかん賞、実のしうかく、さらにそれを食べるなどの自然とふれあひがよいねえなどが感じられます。



ゴーヤの育て方



種に穴をあける理由は、発芽しやすいようにするためです。

ゴーヤは1年につき1回の水をやるなりとわかれてしまします。

実をたくさん作るために摘心も大切。花から実になるまで約15日〜20日ほどでできまします。

大池小で育て、水をたくさんあげてもかれました。そのための水やりとひりょうが大切だと思ひました。

また、育てやすさ、ゴーヤもあって、それ成長の速度、かたがうなあと思ひました。

他にも、緑のカーテンも、育てたのてな、くりました。

才商心のごく意!

ゴーヤをたくさん取るためには、ゴーヤのつるをセカる術が大事!

親づるをセカ、1から子づるが子づるをセカると、子づるがへと枝分かれしていくので、とても大事だなと感じました。



大池の糸緑のカーテン



糸緑のカーテンが少し出来ていました。そして、これからどうなるのが楽しみでした。



7/4

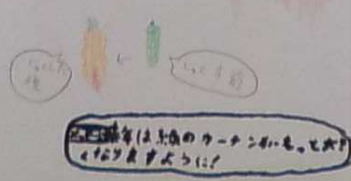


糸緑のカーテンがだいぶ出来てきて、花も少しさいていました。これからどんな緑のカーテンが出来上がるのか、わくわくしました。

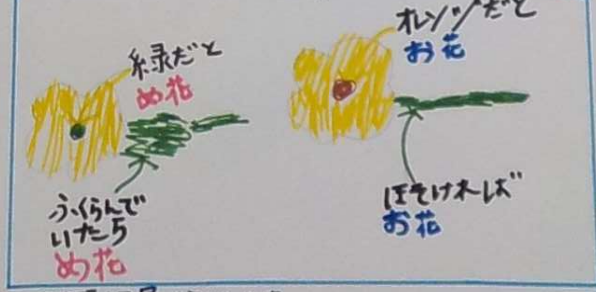


8/25

ゴーヤも実って、糸緑のカーテンも大きくなりました。り、は、な、緑のカーテンが出来てうれしかったです。



ゴーヤの花にはお花とめ花があります。お花とめ花の見分け方を教えます。



このように見分けます。

次は熟したゴーヤと、ふつろのゴーヤの見分け方です。未熟なものは緑色が深く、かたして、むらむら感があります。また、ボツボツが小さく密集しているものは未熟。成熟してくると、この緑から黄色に変り、ボツボツも大きくあがります。



大池小のゴーヤ作り